

1人1台タブレット環境について

～GIGAスクール構想～ R3年 唐津市教育委員会

文部科学省の教育環境整備事業（GIGAスクール構想の実現）によって、児童生徒が1人1台のタブレットパソコンを利用して学習を行うようになります。

事業の背景

（日本が目指すべき未来社会の姿）

子どもたちが歩む未来は…

ソサエティ

Society 5.0 と呼ばれる新たな社会です。



…IoT (Internet of Things) で全ての人とモノがつながり、様々な知識や情報が共有され、今までにない新たな価値を生み出すことで、これまでの課題や困難を克服していく社会。



AIにより必要な情報が必要な時に提供される
人とモノが繋がり新たな価値が生まれる



様々なニーズに対応できる



ロボットや自動車走行などの
技術で、人の可能性が広がる

教育環境の変化

（パソコン端末は鉛筆やノートと並ぶ必需品）

新しい教育環境は、誰一人取り残すことのない公正に個別最適化された学びや創造性を育む学びにも寄与します。また、子どもたちがパソコンなどのICT機器を適切・安全に使いこなすことができるようネットリテラシーなどの情報活用能力を育成していくことも今後は重要となります。

現在

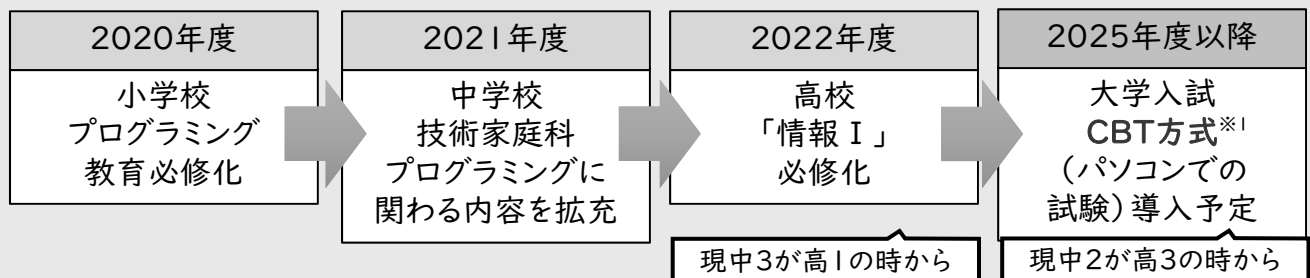
- PC室で共有して1台を利用
- 学校でのICT利活用は世界から遅れている
- パソコン=特別な道具
- 学習の個別対応が難しい
- 筆記や面接での入試

これから

- 1人1台のPCや高速インターネットを整備
- 時代に取り残されず、世界に遅れをとらない子どもたちの可能性を広げる学校作り
- パソコン=学習の際の当たり前の道具
- 学習の個別最適化が可能
- 2025年度以降～大学入試CBT方式※1

文部科学省による情報教育に関わる変革計画

文部科学省：<https://www.mext.go.jp/>



※1 CBT方式…Computer Based Testingの略。コンピュータを使ってマウス操作やキーボード入力にて回答する形式。

唐津市・学校での取り組み



タブレットの導入
Windows OSを搭載した
パソコン

表計算

プレゼン
テーション

文書作成

協同学習
ツール

ビデオ会議
ツール

その他
アプリ

学習に最適なクラウドサービス
Microsoft社 アプリの利用



学習ドリルの導入
個に合わせたレベルで学習

タブレット端末などICT機器を利用した授業や学習が当たり前となります。

そのために

- 一人一人が、無理なくパソコンを使えるようにキーボード入力など基本操作の学習を行います。
- 安心安全にパソコンやインターネットを利用できるように**情報モラルの学習**を行います。
- 学校や学級での**タブレットPC利用ルール**をつくり、正しいタブレットPC利用について指導します。

1人1台タブレット環境での学習例



アンケート

- ・体調や困りごと
- ・友だちの発表
評価



調べ学習

気になったこと
をすぐに検索



ドリル学習

- ・自分で学習を
選択
- ・苦手克服や
実力アップ



スライド作成・発表

担当箇所を分担
して作成



遠隔授業

臨時休校中
の授業

ご協力についてのお願い

子どもたちの、安心安全なICT機器やインターネットの利用を守るために保護者の皆様にもご協力をお願いいたします。

家庭で利用するICT機器（PC、スマートフォン、タブレット）も含めて



子どもたちが安全に利用することができるか
ご家庭での利用ルールの再確認・見直しをお願い致します。

- 長時間利用していないか？ →寝不足、視力低下、PC依存を防止
- 個人情報公開していないか？ →ネット犯罪などに巻き込まれることを防止
- 相手の気持ちを考えて利用できているか？ →ネットいじめやトラブルを防止